

SAKAI

335-B7 R 1Z  
RYOTO  
LIONS CLUB

# 陸東



堺陵東ライオンズクラブ

2013.12 Vol.47

ガバナーズローガン 「未来へ繋ぐ 奉仕の心」

クラブ会長テーマ 「メンバーの和から、奉仕の輪へ」



## 会長挨拶

「損得抜き」 南 釺人

私共、堺陵東ライオンズクラブは今年40周年式典を向かえ、一つの節目を迎えた。

今期、会長職を拝命したことに謙虚に全うしたい。

今期クラブ内に於いて、委員会等で一部に一新した内容があった。しかし、本来、旧いものは、正しいものであるから故に伝統が継続、継承されており、信用できるものであるというのが私の位置付けだ。

また、クラブを見渡していても20年、30年、40年とクラブを継続してこられているメンバーの皆さんが存在する。これには事業は勿論の事、人間関係や家庭においても、健康においても並々成らぬ努力、精進無しではここまで継続できないと思う。

だから、その先輩会員達の言葉には重みがある。先輩会員に於いては、そんな意識は無いかもしれないが、ふっとした一言に人生の重みを感じる。

またクラブ活動に於いては事業商売が絡まないの



“損得抜きの人生のアドバイス”が戴ける。これは他の会合でも得られない。ライオンズクラブの一つの大きな魅力だと私は感じている。

また所信表明時に、「早く役職を終えたい。」ではなく、「来年の6月時にまだまだ会長をしても楽しい。」と思えるような一年間を目標に過ごしている。

そして現在、5ヶ月が経過し、クラブ内での幹部、事務局の陰徳や赤誠を身に染みて感じる。ですの

で、遣り甲斐も感じる。  
最後に26年前の堺陵東LCの会報に掲載されていた“詩”を読み、感銘を受けましたので、再度、掲載

### ～青春～

青春とは人生のある時期ではなく、心の持ち方を云う。  
薔薇の面差し、紅の唇、しなやかな手足ではなく、  
たくましい意志、ゆたかな想像力、燃える情熱をさす。  
青春とは人生の深い泉の清新さをいう。

青春とは臆病さを退ける勇氣、  
安きにつく気持を振り捨てる冒険心を意味する。  
ときには20歳の青年よりも60歳の人に青春がある。  
年を重ねただけで人は老いない。  
理想を失うとき初めて老いる。  
歳月は皮膚にしわを増すが、熱情を失えば心は萎む。  
苦悩・恐怖・失望により気力は  
地に這い精神は芥にある。

60歳であろうと16歳であろうと人の胸には、  
驚異に惹かれる心、幼子のような未知への探求心、  
人生への興味の歓喜がある。君  
にも吾にも見えざる駆遣が心にある。  
人から神から美・希望・喜び・勇氣・力の  
靈感をうける限り君は若い。

靈感が絶え、精神が皮肉の雪に覆われ、  
悲嘆の氷に閉ざされるとき、  
20歳であろうと人は老いる。  
頭を高く上げ希望の波をとらえる限り、  
80歳であろうと人は青春にして已む。  
サミュエル・ウルマン

## LCIF 委員長 に就任して

LCIF 委員長 夏 有 民

今期335-B地区 城阪  
勝喜ガバナーよりLCIF委員  
長に任命されました。

ライオンズ最高の成功談の  
一部は、ライオンズクラブ  
国際財団 (LCIF) を通じた  
活動から生まれています。  
私たちは、LCIFによって夢  
を実現しているのです。



1968年設立以来45年、この間LCIFは世界中でライ  
オンズの人道奉仕目標を支えるために尽力し、視力、  
青少年、災害救援、その他の4つの基本分野に11,000  
件、総額8億1,100万ドル以上の交付金を支給してき  
ました。

LCIFの決裁機関は12人から成る執行委員会です。  
内3名は日本より選出 山田實紘国際第二副会長  
(LCIF執行委員会)、武久一郎国際理事 (LCIF執行  
委員会・副委員長)、清水永徳国際理事 (LCIF執行  
委員会・会計) です。

LCIFの収入源は主にライオンズ・メンバー等から  
の献金と、投資収益です。  
献金は100%、交付金として奉仕事業に使用されて  
います。LCIFの運営費は投資収益のみで賄われてい  
て、献金が充てられることはありません。  
今期335-B地区初めての単独でのLCIFセミナーを開  
催致します。

10月28日(月) ロイヤルホテルにて多数のご参加  
を賜りますよう願います。

最後に、今期は各クラブにLCIF献金 (\$ 20、  
\$ 50、\$ 100) は、メンバー会員、またMJF献金  
(\$ 1,000) は、最低1名以上及び期首会員数の  
15%以上、地区全体で800名以上・80万ドル以上を  
お願い致しております。

世界的規模の人道の奉仕や緊急災害援助等々のた  
め、宜しくお願い致します。



## GLT・長期計画・リサーチ 委員を拝命して 吉川 智明

今期地区委員を任命され  
活動中ではありますが、この  
半期は地区ガバナー又地区  
委員長からの伝達任務に終  
始し、すでに4カ月が経過  
しました。次期より早期進  
行を望むところです。

さて、現在のライオンズ  
クラブの危惧する点は、メ  
ンバーの高齢化と減少化(予算面)にあると思いま  
す。この状態が継続すればライオンズクラブ本来の  
目的である満足のいくアクティビティの実現は難し  
くなっていくのではないのでしょうか。ここ2~3年の  
間に、ライオンズクラブ将来ビジョンの修正策定を  
誤ったら大変な事になるのではと懸念しているところ  
です。すでに各クラブ共に主事業としまして「会  
員増強活動」体制に努めておりますが、一番の課題  
です。そして、もう一点は退会防止です。それには  
昨年度から推進しておりますメンター・メンティー  
制度により、スポンサーに任せることなくクラブ員  
が一致団結し協力しつつフォローしていかなければ  
ならないと思っております。あるクラブの例としま  
しては、“アフターの会”例えば趣味、趣向を通じて  
の親睦会の開催です。どうしても例会だけでは時間  
が限定され報告事案等で終わってしまいがちです。  
この様な会を行うことで本音で話し合い、相談にの  
り、継続的な心の繋がり生まれることになるのでは  
ないでしょうか。遊び心、これも大切な分野です。

また一方で、ライオンズクラブの原点であります  
アクティビティですが自己満足のアクティビティで  
はなくニーズに合った満足のいくアクティビティ・  
合同アクティビティ等も視野に入れて、メンバー自  
身の責任と協力体制の基に考えていかなければと思  
います。

マンネリ化から脱却し例会の在り方・進め方  
(資料と時間配分)に一工夫を行い、将来を担う  
若いリーダーの育成を図ることが今求められて  
いることではないのでしょうか。歴史的な事象は尊  
重、継続しつつも、一歩でも新しい発想でクラブ  
活動運営を図れる体制づくりをしたいものです。  
将来を見据えたライオンズクラブは、今何をすべ  
きかよく見極めながら、プラス策を見出してけれ  
ばと思っています。

皆さん10年若返りましょう。



## 二つの時限爆弾

第一副会長 小崎 照夫

私たちは確実に二つの時限爆弾を持っています。「会員減少の爆弾」と「財政悪化の爆弾」です。わがクラブ会員の平均年齢は63歳、高齢化の減少の顕著です。若者にクラブの魅力を感じてもらえば、自然減からくる解散危機も視野に入ってくると思われま。今期の重点目標「会員純増3名」はなんとしても達成せねばなりません。ただし今の「例会運営の在り方」でいいのか、「世代間ギャップ」をどう埋めるか、等々考えねばならぬ問題が山積みです。他方、クラブ会計に目を向けると単年度経常収支の大幅な悪化が永年続いております。運営費、事業費ともに単年度会計は赤字続きです。振越余剰金はここ1～2年で確実に底を打ち、徴収金費の増額をお願いせねばなりません。もちろん執行部としては、冗費の排除、身の丈にあった事業支出等、財務健全化に傾注する所存であります。最後にさらなる新会員候補生のご紹介をお願いいたします。これこそ最大の特效薬だからです。



## 幹事挨拶

幹事 井上 周一

2013-2014年度の幹事をさせていただきます井上周一でございます。

今年度はまだ始まったばかりですが、すでに各方面で協力頂き、ありがとうございます。引き続き、今後とも宜しくお願い致します。

南会長の方針「メンバーの和から、奉仕の輪へ」を実現するために、精一杯、務めを果たす所存でございます。至らないところも多々あるかと思いますが、メンバーの皆様からの忌憚のないご意見や率直な感想を謙虚に受け止めて、1年後には私自身、一人前の幹事になることができるよう努めていくとともに、50周年、さらには60周年に向けた足固めを少しでもできればと思っております。今年度もこれから様々な活動が予定されていますが、皆様のご協力を宜しくお願い致します。



## 第二副会長挨拶

第二副会長 有満 昭彦

入会させていただいて3年あつという間でした。クラブではまだまだ新人でございます私が第二副会長という大役を仰せつかりました事、大変光栄に思っております。

この3年間、社会福祉環境保全市民教育等奉仕委員会で皆様のご協力をいただき、なにもわからないながら勢いで来たような気がします。第二副会長という大役、勢いも大事だと思いますが、繊細な気配り、強い決断力、正しい判断力等も必要になってくるかと思っておりますので、色々と勉強していきたいと思っております。

又ここに来てお恥ずかしい話ではございますが、ライオンズクラブの奥深さが年々わかってきたような気がします。

今期 会長L南 醸人のテーマは「メンバーの和から、奉仕の輪へ」このスローガンを聞いた時は、パット明かりが差したような感覚になり、ここまで来られたのも皆様のお陰だという事又感謝の心の大事さを再認識致しました。会長はじめメンバーの方々がどれだけ気持ち良く責務を果たしてもらえかが私の責務だと思っております。

私ももう一度初心にかえり又感謝の気持ちを忘れずにメンバーの皆様と色々な新しい希望を持って頑張っていきたいと思っております。

最後になりましたが、若輩者の私でございます、諸先輩方には失礼もあるかと存じますが、その際は何卒ご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます、ご挨拶に代えさせていただきます。



## 新会員紹介

### 社会福祉・環境保全 市民教育等奉仕委員会

委員長 林 良平

第二副会長 L有満 の元、委員長を拝命しました林です。

今期、社会福祉委員会の活動と致しましては、堺陵東LC初めての里親制度、アクティビティへの啓発、啓蒙の為の労力奉仕活動を実施致しました。会員の皆様のご協力で労力奉仕が出来ました。

又、継続アクティビティ「クリスマスパーティー(泉ヶ丘学院)」が12月7日 举行されますが、内容を委員の皆様、前任者の皆様と協議をし(委員会を多くする)開催に結びたいと思いますので、ご協力の程宜しくお願い致します。



### 入会して 1年になりました

北田 義和

先のクラブから通算するとライオンズ歴は約22年になります。今からすると当初に入会当時は若かったんやなど改めて思います。

何しろほぼL.南 やL.熊谷と同じ年ごろだったんですから。

あの頃の自分はどんなんやったかなと思返すと、比較的真面目でおとなしく、何しろ廻りは殆ど年上の人ですし、スポンサー以外の方はこれまた殆ど初対面の人でしたから、ライオンズのしゅきを勉強する事と早く慣れることに精一杯だったように思います。そんな当時と比べて今はと言うと、さすがに歳だけはくってききましたので、現クラブでは新米にもかかわらず初々しさもなく、少々厚かましくなってズボラにもなって物覚えも悪くなってきてます。勿論若々しさも有りません。

しかしクラブが変わってそのメンバーがコロッと変わって、いい人づきあいができるようになるのはやっぱり一から。早く皆さんの仲間の輪に入れるように、親しみや友情がわくように、努めなければと考える今日この頃です。



### 新会員として 熊谷 龍一

この度、三好治雄さまの スポンサーにより、堺陵東ライオンズクラブに入会させて頂くことになりました熊谷龍一でございます。よろしくお願ひ致します。

早いもので入会致しまして、もうすぐ一年になりますが、諸先輩方のご指導を賜り日々勉強させて頂いております。今期、広報委員長の大役を仰せつかりました。諸先輩方にはご迷惑をお掛け致しますが一生懸命、一年間役を務めあげたいと思います。

若輩者ではございますが、堺陵東ライオンズの末永いご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願ひいたします。



# アクティビティ① Photo Library



# アクティビティ② Photo Library





## 2013年～2014年度 理事会・委員会構成

### 〈理事会構成〉

会 前 第 一 副 会 長	長 南 山 中	醸 人 勉	人 勉	ライオン・テーマー	米 田	田 井	増 敏	己 弘
第 二 副 会 長	小 崎	照 夫	夫 彦	会 員 理 事	川 三	原 宏	宏 巳	巳 子
幹 事	有 井	昭 周	彦 一	二 年 理 事	堀 佐	内 藤	房 澄	子 人
会 計	香 川	川 哲	哲	一 年 理 事 (計 画 委 員 長)				

### 〈委員会構成表〉

副会長	委員会名	委員長	副委員長	委員	
第一副会 (運営委員会)	小 崎 照 夫	出席・大会 GMT(会員増強) GLT(指導力育成) 会則・付則 委員会	三原宏巳	北田義和	三好治雄 (会則) 大仲康暉 (GMT) 吉川智明 (GLT) 岩崎和弘 (出席) 堀内房子 (GMT)
		財務委員会	江田晃	得津正熙	
		計画委員会	佐藤澄人	夏有民	楠昭乗
		PR・ライオンズ情報 IT、会報編集委員会	熊谷龍一	船本公明	水ノ上成彰
第二副会 (事業委員会)	有 満 昭 彦	社会福祉環境保全 市民教育等奉仕委員会	林良平	西谷昌幸	古田幸子
		薬害、糖尿病、視力保護、盲人 福祉、聴力保護、言語障害 献血、ライオンズクエスト等 健康委員会	岩城孝佳	西原健二	香川哲 山中勉
		YCE、レオ、 青少年育成委員会	山下行雄	柳川博嗣	